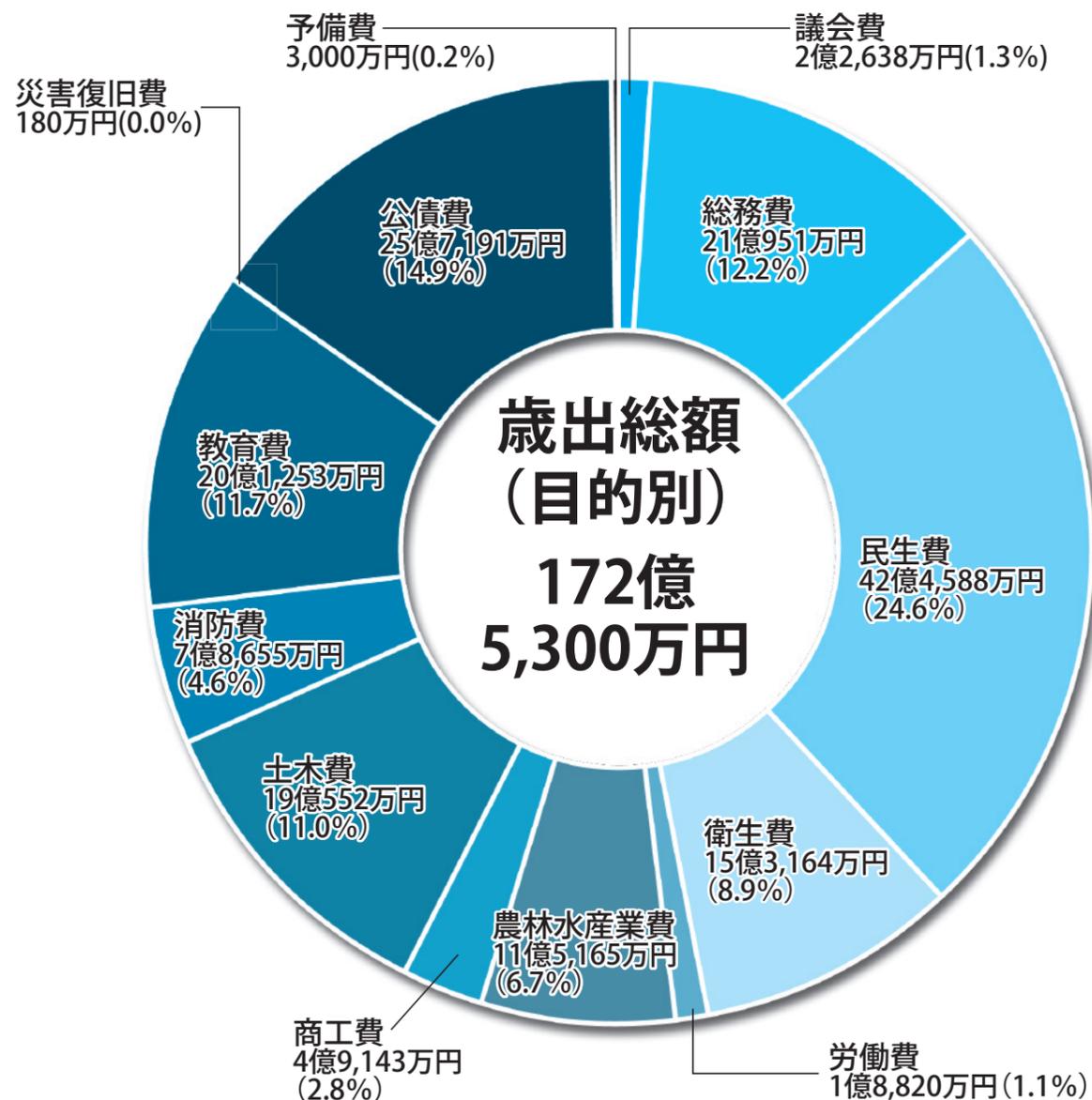


円グラフ2：歳出内訳(目的別)

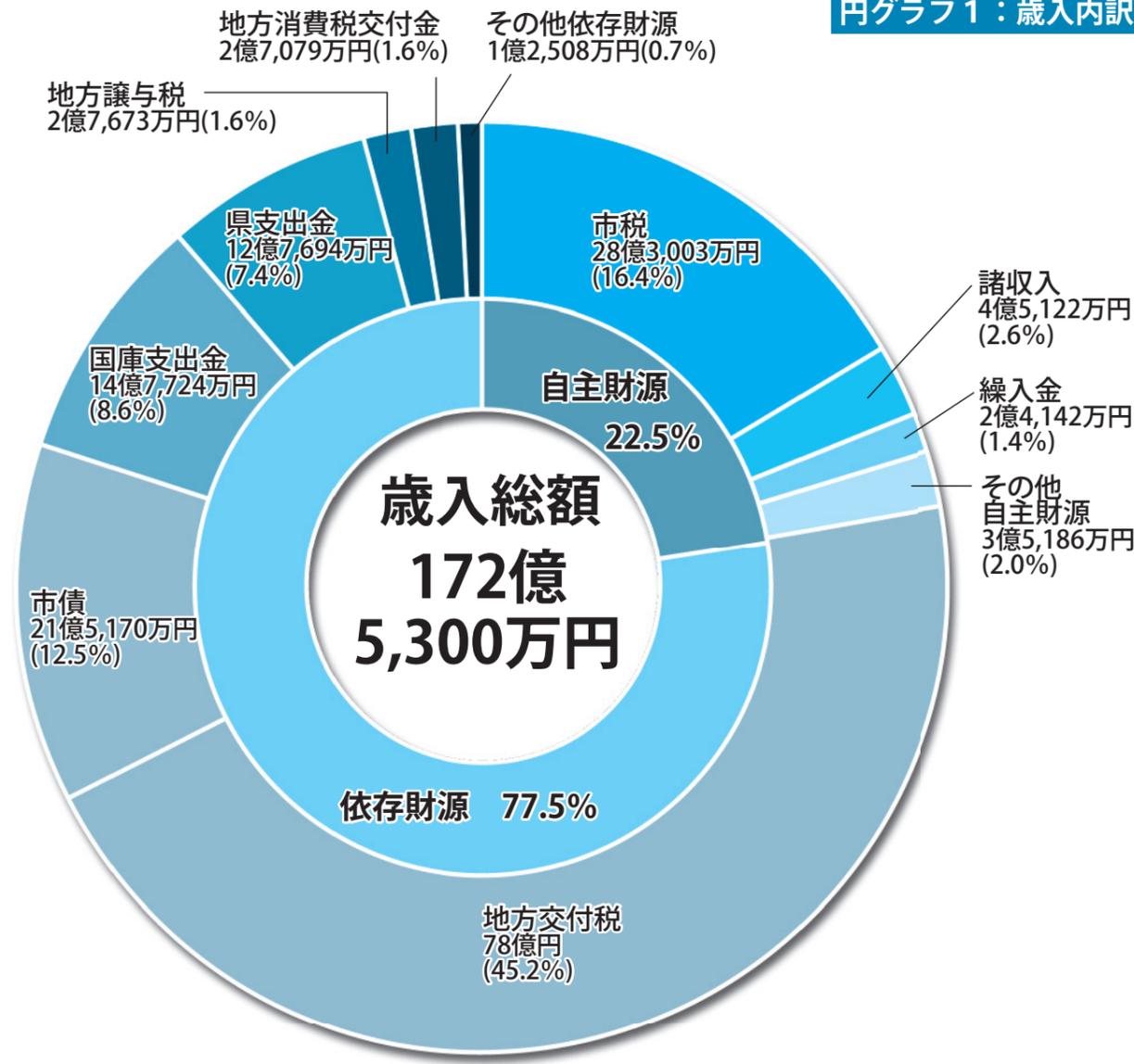


◎平成23年度予算

# 172億5,300万円でまちづくりを編成

市議会第1回定例会・本会議最終日の3月15日に可決された平成23年度の予算。一般会計の予算額は172億5,300万円で、前年度当初に比べ13億5,510万円(8.5%)増は、合併以降最大規模となった。(各数値は、単位未満を四捨五入したもので、合計額が異なる場合があります)なお、23年度予算の使い道など詳しい内容については、後日皆さんのお手元に予算説明書をお届けします。

円グラフ1：歳入内訳



**歳入** 4分の3は「依存財源」  
収入の要市税減少続く

右側の円グラフ1は歳入の内訳をまとめたものです。歳入の中で最も大きいのは地方交付税の78億円(45.2%)。国の地方財政計画で地方主権に沿った財源の充実を図るため、前年度比6.8%増となっています。次いで市税(28億3,003万円、16.4%)ですが、景気低迷の影響で、前年度比3.5%の減は3年連続の減少。なお、市債(21億5,170万円、12.5%)は、前年度比20.9%の増加です。

財政の自主性・安定性を示す「自主財源比率」は、前年度より2.3ポイント低下し、22.5%。財源の4分の3以上を国などに頼っている現状です。

**歳出** 4分の1占める民生費  
労働費61.6%大幅増

歳出の内訳は、上の円グラフ2のとおりです。民生費が42億4,588万円(24.6%)とトップで、全体の4分の1を占めています。22年度に引き続き、ふるさと雇用再生特別基金事業や緊急雇用創出事業などを実施する労働費は、前年度比61.6%増の1億8,820万円です。積極的な雇用の創出につなげます。また、国道282号西根バイパスの早期完成のため、県から用地補償業務を受託したり、市道などの整備、住宅リフォーム支援事業を実施したりする土木費は、19億5,520万円、41.1%の増加。教育費は、松尾地区コミュニティセンターの建設工事や西根中学校校舎改修事業などにより、35.1%増加して20億1,253万円です。

■分からない用語はここで確認  
財政用語解説

- ▷ **自主財源** 市が自ら収入できる財源
- ▷ **市税** 皆さんから納めていただいた市民税や固定資産税など
- ▷ **諸収入** 預金利子や貸付金元利収入など他の科目に含まれない収入
- ▷ **繰入金** 基金などから取り崩したお金
- ▷ **依存財源** 国から定められた額が交付されたり割り当てられたりする財源
- ▷ **地方交付税** 市が標準的な仕事をするときに不足する財源を市の財政状況に応じて国から交付されたお金
- ▷ **市債** 事業などを行うために国や金融機関などから借入れたお金(=市の借金)
- ▷ **国庫支出金・県支出金** 特定の目的で国や県から交付されたお金
- ▷ **地方譲与税** 国税として徴収したものを市に譲与するお金
- ▷ **地方消費税交付金** 地方消費税を県が人口や従業員数で案分して市に交付するお金
- ▷ **議会費** 議会活動の経費
- ▷ **総務費** 庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などの経費
- ▷ **民生費** 障がいのある人や高齢者への福祉の充実、子育て支援などの経費
- ▷ **衛生費** 環境保全、疾病予防、健康増進などの経費
- ▷ **労働費** 雇用対策などの経費
- ▷ **農林水産業費** 農業振興、畜産振興などの経費
- ▷ **商工費** 商工業や観光振興などの経費
- ▷ **土木費** 道路や河川、公園などの経費
- ▷ **消防費** 消防や火災予防などの経費
- ▷ **教育費** 学校教育や生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などの経費
- ▷ **公債費** 借入れた市債を返済するための経費
- ▷ **災害復旧費** 地震や大雨などの災害で被災した施設などを復旧するための経費
- ▷ **特別会計** 保険税や使用料など、特定の収入で事業を行うために設ける会計
- ▷ **企業会計** 水道や病院など、市が経営する事業収入で経営を行うために設ける会計
- ▷ **人件費** 職員の給料や退職金、市議会議員の報酬など
- ▷ **扶助費** 社会保障制度(生活保護法、児童福祉法など)の一環として行われるサービスのためのお金
- ▷ **物件費** 光熱水費や消耗品費、使用料などのお金
- ▷ **普通建設事業費** 道路や学校などの建設・改修にかかったお金
- ▷ **繰出金** 特別会計などに移したお金
- ▷ **積立金** 基金などに積み立てるお金

■23年度予算を家計簿に例えると…

収入	収入額	一般会計歳入予算額
お父さんの給料	222万円	市税 28億3,003万円
お母さんのパート収入やその他臨時収入	63万円	諸収入、その他の自主財源 8億 308万円
預貯金からの引き出し	19万円	繰入金 2億4,142万円
公的援助	665万円	地方交付税など各種交付金 84億7,260万円
親からの援助	216万円	国庫支出金・県支出金 27億5,418万円
借金	169万円	市債 21億5,170万円

合計	1,353万円	合計	172億5,300万円
----	---------	----	-------------

※給料年収222万円は21年度「1人当たりの県民所得(221万9千円)」を参考

支出	収入額	一般会計歳出予算額(性質別)
食費	234万円	人件費 29億8,465万円
医療費や子どもの教育費	165万円	扶助費 21億 297万円
借金返済	202万円	公債費 25億7,188万円
光熱水費など生活雑費	249万円	物件費・維持補修費 31億7,430万円
家の増改築や家財道具の購入など	188万円	普通建設事業費など 23億9,649万円
子どもへの仕送り	142万円	繰出金 18億 769万円
自治会費など	145万円	補助費等 18億5,243万円
貯金	9万円	積立金 1億2,056万円
その他	19万円	その他 2億4,203万円

合計	1,353万円	合計	172億5,300万円
----	---------	----	-------------

◆預貯金残高(基金積立残高) 574万円  
◆借金残高(市債残高) 1,342万円

※23年度末見込み

■市債・企業債残高の推移

年度	市債(一般会計)	企業債(其他会計)	合計
17	216億7,881万円	145億1,619万円	361億9,500万円
18	207億 394万円	149億2,918万円	356億3,312万円
19	193億5,750万円	151億 93万円	344億5,843万円
20	185億4,161万円	154億7,096万円	338億1,257万円
21	179億2,309万円	152億5,349万円	329億8,283万円
22	173億2,523万円	153億9,319万円	327億1,842万円
23	171億7,139万円	153億 825万円	324億7,965万円

※17~21年度は決算額、22年度は補正後予算による見込み額、23年度は当初予算による見込み額

市総合計画基本目標別にみた23年度一般会計主な事業

基本目標Ⅰ 自然と共生する、快適な住環境のまちづくり

市道等整備	6億 446万円
国道282号道路改築事業(新規)	3億 833万円
大更駅周辺環境整備基本計画策定	662万円
住宅リフォーム支援事業	2,000万円
西根・松尾地区コミュニティバス試験運行(新規)	3,886万円
一般廃棄物最終処分場整備事業	1億6,120万円
消防車両購入	6,510万円



国道282号西根ハイバスの早期全線開通を目指します

基本目標Ⅱ 連携によって築く、躍進する産業のまちづくり

新規就農者支援事業補助金	1,143万円
飼料用米等貯蔵施設整備事業費補助金(新規)	1,950万円
ほうれんそう大規模生産団地整備(新規)	600万円
優良牛改良基金造成事業(新規)	2,000万円
ものづくり販路拡大支援事業補助金(新規)	100万円
滞在型観光振興計画策定(新規)	1,000万円
緊急新規学卒者雇用奨励金	2,520万円
緊急雇用創出事業(県補助)	1億2,057万円



緊急雇用創出事業でHAPPY八幡平は4月からも放送

基本目標Ⅲ 健やかな、創造性あふれる人材のまちづくり

自殺予防相談窓口設置事業(新規)	177万円
あしろ学童整備事業	4,612万円
西根中学校校舎改修事業	1億9,157万円
西根第一中学校校舎改修事業(新規)	919万円
松尾地区コミュニティセンター整備	4億3,408万円
東北中学校スキー大会・全日本マスターズスキー大会補助金(新規)	540万円
庁舎建設事業	1億1,044万円



西根第一中学校校舎は耐震補強の実施設計を行う予定です

■23年度特別会計・企業会計予算額

会計名	予算額	
国民健康保険(事業勘定)	33億2,194万円	
公共下水道事業	6億2,404万円	
農業集落排水事業	9億5,126万円	
浄化槽事業	5,868万円	
国民健康保険(診療施設勘定)	3億 527万円	
後期高齢者医療	2億2,806万円	
水道事業	収益的収入	5億4,582万円
	収益的支出	5億4,528万円
	資本的収入	1億4,778万円
	資本的支出	3億7,099万円
西根病院事業	収益的収入	7億1,926万円
	収益的支出	7億1,926万円
	資本的収入	3,813万円
	資本的支出	5,097万円

※老人保健特別会計は、後期高齢者医療制度に移行する以前の医療費支払いがほぼ終了したことに伴い、23年度は廃止

■市民一人当たりに使われるお金

議会費 7,738円	総務費 72,108円	民生費 145,133円	衛生費 52,355円
労働費 6,433円	農林業費 39,366円	商工費 16,798円	土木費 65,135円
消防費 26,886円	教育費 68,793円	災害復旧費 62円	公債費 87,914円

※人口は29,255人(2月28日現在)で計算